

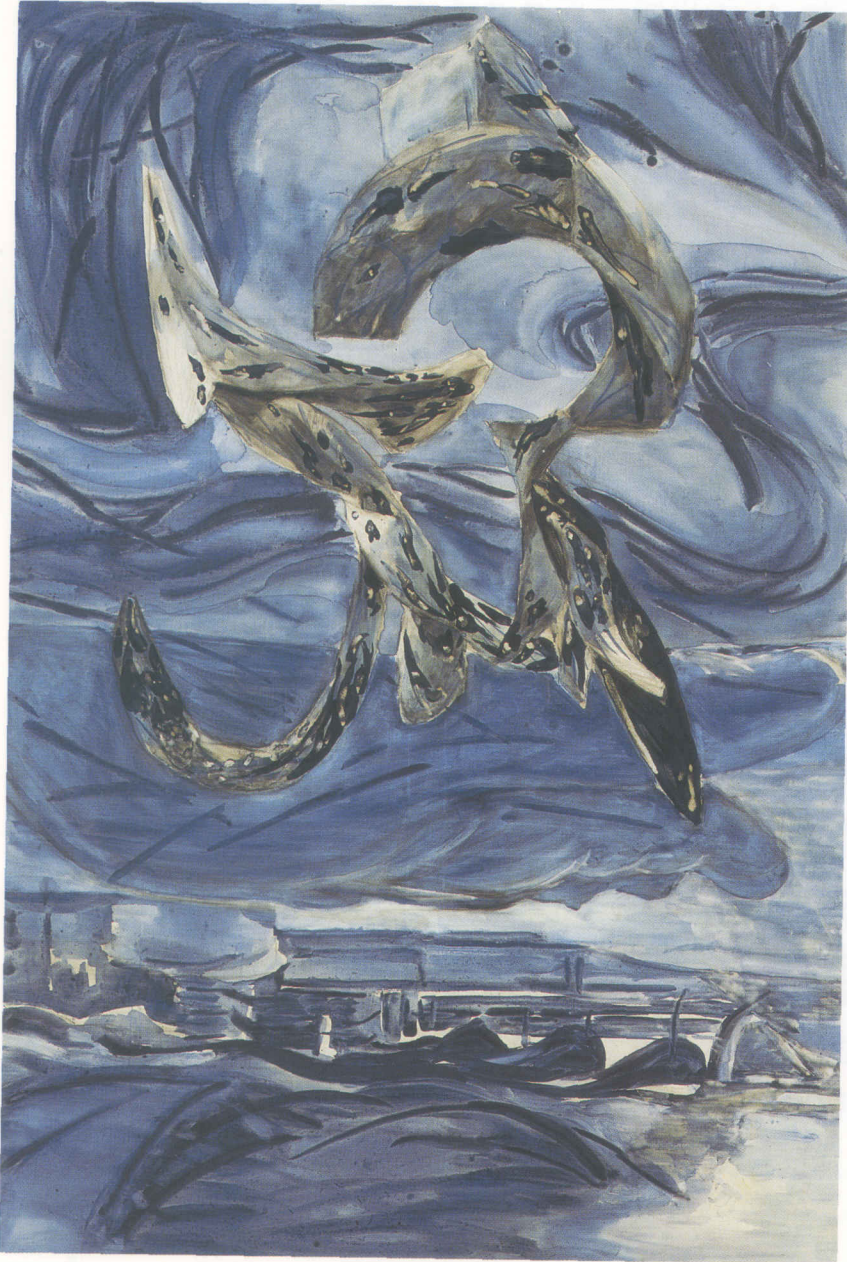
日新館

NISSHINSHO

甲府中学校
甲府第一高等学校
東京同窓会記念誌

結び直そう

同窓の絆



平成16年度(創立124周年)第11号

共通の想い出がつくる絆

東京同窓会会長 恩田宗

私たちは、人生で色々な経験をする。特に、競争社会の中で日々一生懸命の生活を送ると、楽しい経験をすることもあるが、忘れてしまいたいような苦い経験をする。しかし、学校時代の経験は、社会にでてから時間が経つと、少しずつ遠く柔らかくなり、楽しかったことも失敗したり恥をかいったり苦しい目にあったりしたことも、一つの大きな想い出の中に混ざって溶けて、私たちを懐かしい思いに誘い込む。

多くの人にとって、学校時代は、多少の悔恨や怨みつらみが混ざるにしても、大方懐かしく思えるのである。同窓同級の会は、そのような学校時代の懐かしい想い出を共有することによって結ばれている。同窓同級生に言われてああそんなことがあったと思いつくことがあり、そんな時、共通の経験をしたことによる絆で結ばれていることを実感する。

甲府中学・甲府一高東京同窓会の懇親会では、そのような共通の想い出が作る絆を確かめ合い、友情の連帯を強めて欲しいと思う。

いぬごやう

甲府第一高等学校校長 植松和夫

平成十六年度甲府中学・甲府一高東京同窓会総会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

平素、同窓会をはじめ会員の皆様には母校愛に溢れる物心両面にわたるご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年度も学校の教育活動は活発でした。生徒もよく頑張り沢山の成果を挙げることができました。特筆すべきは、強行遠足が無事終了し来年に繋げることができたことと野球部が二十六年ぶりに関東大会出場で県民、同窓生の期待と話題を集めたことです。

社会が激しく変化する中、教育を取りまく状況も大きく動いています。本校も将来を見据え、変動する時代へ対応していかなければなりません。本校の目指すところは名門甲府一高の復活です。幸い同窓会の教育制度検討委員会において熱心なご検討をいただき意を強くしているところです。会員の皆様には変わらぬご支援をお願い申し上げます。

熱き思い

昭和41年卒当番幹事長 高木悦子

心の和と連携の輪を目指し、二〇〇四・七・九を迎える為に、私たち四十一年卒は卒業以来の再会をしました。

数年前、二〇〇四年が東京同窓会の当番学年にあたると知らされ、心有る多くの仲間に声を掛け合いました。高校生のころの熱き思いが甦り、準備作業も旧交を温めながらすすめることができました。人の出会いの素晴らしさ、人の和の尊さをまさに実感しております。

同窓会員の皆様のご協力、有難うございました。

同窓といふ繋がりに世代超え新たな出会い
また生れ来つ

三十年を経てとり出だす制服の蝶ネクタイの
深紅なつかし

強行の遠足なりき野辺山にてすすりし蜆汁今
に忘れず

生れしより団塊の世代と言はれつつ競ひ合ひ
ては絆深めつ

ふるさとへ向かふ車窓に待ちぬたる富士山白
く今見え来つ

結び直そう同窓の絆

各世代の方に「同窓の絆」について書いていただきました。

絆

同窓会の絆

昭和11年卒 新津成美

同窓会の絆という事です。同級会ではないに年次の垣を取り除いて縦の結び付きを造成しようという発想だろうと思いますが、着想は真にユニークですが実効を挙げるのは大変だと思えます。

現在毎年二回続けられている日新会ゴルフコンペは最適なイベントで、幹事任せの組合せでたまたまパートナーと成った四人が一日芝生の上で白球を追いつながらの交遊は又とない結び付きだと思えますが、これとて経験、人数等制約がある事は已むを得ません。まあ、こうしたイベントを他にも種々考案して輪を拡げる事が常道だろうと思いますが、世話をする方々の労苦は並大抵ではないと思われれます。

然し、又別の見方から眺めますと、そんな事改まった発想は一先ず差し置いて、皆様方各々が胸の奥に潜めている、「俺は甲府中学・甲府一高の卒業生なんだ」というプライドが、目に見えないが最強の絆ではないでしょうか。

同窓会の絆について思うこと

昭和23・24年卒 小林和夫

私にとつての甲府中学・甲府一高といえは、困難の時代に心血を注いで教育に当たられた何人かのすばらしい恩師の方々と、今も交遊が続く同級生が、まず心に浮かびます。われわれは、戦中から戦後にかけての混乱の時代、図らずも六年間の中・高一貫教育を男子だけで受けました。ただし、前半は「皇国精神」、後半は「民主主義」という矛盾する理念のもと、戦中は、授業はそこそこに勤労動員や戦災の焼け跡整理に明け暮れし、戦後は、貧弱な教材に加えて疎開者を大勢受け入れてークラス七十人ぐらいに膨れ上がった教室、という環境の下でのものでしたから、なんともちぐはぐな「一貫」でした。それでも今振り返ると、充実した中・高校生時代だったと心底思います。

しかし、同窓とか同窓会というのは、単なる同期、同期会を超えて、同じ学び舎に集った者同志の結びつきにより大きな意味があるはずです。そんな思いで考えると、Boys be ambitious! で有名な札幌農学校のクラーク先生、その薫陶を受けた大島校長、落第したお陰で大島校長にめぐり合うことができた石

◆◇大泉はなわクリニック◇◇

◆◇デイケアかたかごの花◇◇

〒178-0063 東京都練馬区東大泉3-17-5

TEL 03-5933-3870 FAX 03-5933-3875

◆◇花輪皮膚科医院◇◇

〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原513番地

TEL/FAX 055-282-0009

昭和41年卒 花輪 滋

橋湛山先輩、というエピソードが、甲府中学同窓生としての私にとり一番大切な部分に思えます。われわれ同期生は、戦後の混乱期に大蔵大臣に就任された石橋先輩が来校し講演をされたとき、幸いにもその場に居合わせ、先輩の人間形成に大島校長との出会いの重さを知る機会に恵まれました。ご存知のとおり母校に掲げられている「Boys be ambitious」の額はそのとき先輩が揮毫されたものです。戦時中でも恐れずに主張された「小日本主義」、敗戦直後に発表された日本の将来への楽観論、総理大臣を辞任されたときの潔さ、などが私にはいつも甲府中学の大先輩としての石橋湛山という想いとして心をよぎります。

オンボロ木造校舎

昭和28年卒 渡辺圭子

初の女子一期生は約百名の少数、一クラスに約九名振り分けられました。一年生は本館ではなくオンボロ木造校舎に入れられました。そこで私にとってちょっと恥ずかしい事件がおきたのです。鐘が鳴ってから家を出ても教室に間に合う程近くに住んでいましたので、その日も校舎の廊下を小走りに急いでいました。突然片足がズブリと床板を踏み抜き、付け根まで突き刺さりました。両側では男子が並んで見ていました。顔から火が出る恥ずかしさ、次の瞬間サッと引き抜きトイレで傷にハンカチを巻くと、何事もなかったように

普通に授業を受けたのです。負けないぞ！という可愛くない気負いがありました。保健室にも行かず先生にも訴えませんでした。そんな気負いも時と共に消え、男も女も同志としてライバルとしてチャレンジ精神を育む三年間でした。

「同窓の絆」

昭和35年卒 作道恒



「同窓の絆」そんなに深く考えたことはありませんが、五年前、幹事当番年に当たったのをきっかけに、学年会を持つようになりました。様々な話をするうちに、よく知っているとと思っていた山梨のことを、余りにも知らないことに、気付きました。自分の通学に使っていた身延線沿線のことすら、よく知らなかったのです。行動範囲が狭かったのです。それ以来、山梨に行くと、あちこち訪ねるようになりました。私たちは自然に恵まれた郷土を持って幸せです。同窓の方々との交流を通して、私は元気をもらっていることに気付きました。これは、仕事の仲間、趣味の仲間などについても同じことが言えると思います。が、同窓という安心できる共通点があることで、とても話がより上ることは確かです。「同窓の絆」、これからも大切にしていきたい、と思っています。

社会福祉法人 日新会

痴呆対応型共同生活介護

グループホームあかし

痴呆性のお年寄りが、5～9人でスタッフと共に家庭的な雰囲気の中で、役割を持って共同生活を送ることにより、痴呆の症状の進行を緩和させ、よりよい日常生活を送ることができるよう支援する介護サービスです。**全室個室 和・洋室が選べます。体験利用・見学はいつでもどうぞ。**

デイサービスも利用者募集中 土日、祝祭日も利用できます

代表者氏名 平嶋 道治(昭和41年卒)

〒400-0831甲府市上町2 4 7 3 番地

TEL 055-226-6580

FAX 055-226-6503

URL <http://www.akashi.or.jp/>



いっしょにつくりましょう。もうひとつの家。もうひとつの家族。そして、生きる喜びを…。

脱線した強行遠足

昭和39年卒 笠井 收

「同窓の絆」とは一寸離れるが、甲府一高時代の強烈、且つ、笑える思い出を語ろう。それは昭和三十八年秋の強行遠足で起きた。当時、我々昭和三十九年卒の生徒は甲府一高三年生であった。午前零時に母校を出発し、韮崎の手前であった。何と我悪友どもが、民家のリヤカーを引っ張り、一、二キロ離れた場所に放置したり、移動式のバス停留所標識を担いで、とんでもない場所に置いたり悪戯の限りを行っていた。そうかと思えば若神子神社では酒盛りが始まっていた。私も誘われたが、度胸が無かったので断り、千曲川沿いの佐久往還を、くそ真面目な友と恋を語りながら歩いた。

そして、翌日自宅に帰って、新聞を見ると、山梨版にトップ記事で、「一高生、大脱線！」との見出しで、昨晚の悪戯を報じていた。私は目撃しなかったが、車のバックミラーをものぎ取った輩も居たらしい。当時の広瀬校長は被害を受けた家々を土下座せんばかりにして謝罪して廻ったそうである。

決して褒められる所業ではないが、今も無尽などと同級生が集まると、その話になり、大笑いとなる。受験勉強に明け暮れ、精力を持て余した高三時代のほろ苦くも、懐かしい思い出である。

幹事をやってきて……

昭和40年卒 斉藤 勝人

「またお前が幹事をやっているのか」とよく言われる。別に志願してやっている訳ではない。廻りからヒマだとかマメだとか思われて、お前がいいという事になり、当方は生来の気の弱さから断りきれずに、というところだろう。しかし幹事をやってみると、その集まりの実態がよく分かる。本音が出てくる。仕事を離れるほどその傾向が強い。

いくつか幹事をやっているが、この甲府一高の同級・同窓の集まりは本当にすごいと思う。集まってくる人各々がしっかりした土俵を持っている。存在感がある。この年になって尚、夢を追いつづけている者もいる。輝いている。こんなすごい仲間と親しく付き合えるのは幹事の特権である。会うたびに心の中で青空が広がっていく気がする。顔を見て笑うだけでいい、一杯注ぐだけでいい。そんな一時を楽しみたい。そう「同窓の絆」を確かめあえれば……



東京と真ん中で甲州弁丸出しで

ワイワイやるじゃんけ!

昭和47年卒 玄間 稔

今から十年前。昭和三十一年卒の先輩諸氏のサブ幹事として、初めてお手伝いをさせて

コンピュータ応用システムの開発と製造

主な分野

防災通信システム、消防指令システム
電話、IPネットワーク通信システム
電波天文分野の観測、データ伝送、相関処理
情報通信機器全般



エレックス工業株式会社

代表取締役 内藤 勲 (昭和36年卒)
取締役 内藤 茂好 (昭和41年卒)

〒213-0014 川崎市高津区新作1-22-23
お問合せ TEL 044-854-8281 FAX 044-854-8283

ホームページ <http://www.elecs.co.jp>
e-mail elecs@elecs.co.jp

いただきました。甲府中学からの大先輩を始め、このような同窓会があることにまず驚きました。先輩幹事の結束の素晴らしさは、同窓会の隅々まで活かされて、大成功の内に終了しました。右も左もわからない我々後輩に對しても、常にやさしい言葉をかけて頂き、思い出に残る同窓会でした。

その後の十年間で、先輩諸氏の色々な経験談を参考に、年に二、三回三十名程度は集まる学年同窓会が開催できるまでになりました。我々の合言葉は、表題の通り『東京ど真ん中で甲州弁丸出しでワイワイやるじゃんけー』。これから、もっともっと大きな『輪』・『和』そしてそれが大きな『同窓の絆』となっていくのを実感しております。

昭和48年卒 林野妙子

甲府一高に入学して最大のカルチャーショックは「応援練習」だったでしょうか。そのせいか、校歌はもちろん応援歌も三十年以上たった今でもしっかり覚えています。あの懐かしい講堂と体育館はなくなってしまったけれど、薄暗く冷たい石の感触の階段のある校舎と共に、思い出深い場所として記憶に残っております。

この年になると校歌を歌う機会は、東京同窓会が唯一の場となってしまいました。例えば、周りが初めて会った先輩・後輩であっても、同じ場所で学んだ仲間なんだと胸を打つものがあります。校歌・応援歌は、私にとって一

高の同窓生であるという「絆」を感じるものの一つなのです。

今年の同窓会、どんな顔ぶれと絆を深める事ができるのか、今から楽しみにしております。

昭和51年卒 海沼弘忠

今年で甲府一高を卒業して二十八年が経ちました。卒業後若い時は同窓会に関心が薄かった私たちがでしたが、甲府での同窓会のサブ幹事を担当した時から同級会が発足し学年名簿を作成しました。「五一会」と称し現在も続いております。三年間共に学び遊んだ友人と会うひとは楽しい場となっております。

私たちの時は南高との総合選抜でした（現在は五校）。この二校のどちらに入学できるか合格発表までわからないのです。私は父が学んだ甲府一高に入学でき親子で喜んだ記憶があります。そもそも生徒が希望する高校を受験させたいですし、各高校も進学・行事等でそれぞれ特色を出して生徒に選ばせてあげべきです。

自分の希望する高校で学んでこそ卒業後その母校に愛着を感じるものと思います。母校出身の諸先輩や後輩が各分野で活躍している記事や報道を見たり、友人に聞いたりして、改めて母校甲府一高で学んだことを誇りに思います。

甲府一高のますますのご発展を心からお祈りいたします。

京王線／国領駅5分

●不動産売買、相続、贈与等の登記 ●会社設立、役員変更、増資等の登記

司法書士 平井幸男事務所

(昭和41年卒)

〒182-0022 調布市国領町4-46-17エクレール国領301

TEL.0424-85-4330 FAX.0424-85-4388



結び直そう「同窓の絆」について思うこと

昭和52年卒 成島和仁

「同窓の絆」とは本来は何を意味しているのでしょうか？

◆同窓：同じ学校で、または同じ師について学ぶこと

・学ぶ…①ならって、行う ②教え・業

を受ける ③学問をする

・業…①しごと・技 ②暮らしの手立

て・なりわい ③学問・技芸

④やしき

◆絆：断つにしのびない恩愛。離れがたい情実

・恩愛…愛情や恩にひかれる執着【仏】

親子・夫婦などの間の愛情

・情実…私情がからんで、公正な処置の

しにくい事柄

甲府一高同窓生の価値とは、単に同じ学校（校名）の卒業ということではなく、創立以来の一貫した教育方針・風土を経験し、それを基に各自が日々努力をして人生を全うしているという各自の生き様を、「甲府一高卒業」という事実だけでなく共有化し、理解できることです。それは「日新、日々に新しくなること。毎日旧来の悪習を改めること」に象徴されていると思います。それを継続的に共



有化するという観点で「絆」というコンセプトがあるのですが、グローバル社会で勝負していかなければならない現状では、村意識のような排他的・保守的な行動に結びつかないようにと願います。ここが同窓会と同期会の根本的な違いだと思います。

「弓道」を通じて

昭和54年卒 田中哲哉

町田市に移り住んで三年経った春、市の広報誌にあった「勤労者と弓教室受講者募集」の文字が目にとまった。一高では弓道部に所属し、その魅力忘れられなかったこともあり、すぐに応募した。教室終了後も継続し弓を引きたいと思い、そのまま町田弓道連盟に所属した。連盟から配られた名簿を何気なく見ていると、入会が一年先輩に一高弓道部の同級生の名前（結婚をされ名字は変わっていたが）を発見したのである。人生の半分以上を都民として過ごしてきたが、会社（サンニチ印刷東京支社勤務）以外に文字通りこんな近くに同窓生がいて、同じく「弓道」を忘れられない一人であったことがとてもうれしく、感激している。時間帯が合わないため、道場では一緒に練習する機会はないが、「弓」にあけられていた当時の記憶が昨日のように思い出されるのである。

村松写真館さわらび

村松 資 夫

(昭和41年卒)

〒400-1103 山梨県甲府市平瀬町3221

TEL 055-251-8181

FAX 055-251-8800

URL <http://www.shousenkyo.com>

E-mail info@shousenkyo.com

甲府一高の思い出

四十年ほど前一高で教鞭をとられた先生方に書いていただきました。

絆

生徒総会で

〈国語〉 渡邊弘

私の甲府一高勤務は昭和三十五年から四十年までの八年間。その頃の生徒総会は決して一日では終わらなかった。熱心な討議があった、それこそ甲論乙駁、燃えた。沸いた。授業をポイコットしようなどというのではなく、主張すべきこと、訴えるべきことを言わずにはすまざなかつた。多勢に無勢もなく、堂々と胸を張って譲らなかつた。己を利するためではなかつた。それが甲府一高だった。その伝統を大切にしてほしい。なつかしい昔を思い出す。

二つの思ひ出

〈数学〉 沢登眞

皆さんの母校在学中の思ひ出として今でも特に強く私の印象に残っているのは次の二つの事柄です。

その一は「卒業時六五七名の生徒を教えた」ことです。皆さんは太平洋戦争後の第一次ベビーブームの急増第一陣でした。怒濤の如く押し寄せる生徒を教師としてがっちり受止

め、皆さんは猛烈な競争、むしろいい意味の切磋琢磨により逞しく育ち、夫々希望する大学等に進学してくれました。ちなみに昭和四十年年度母校の全生徒数一九五四名は、少子化の平成十五年年度母校の全生徒数九一六名の二倍強でした。皆さんはいわゆる「団塊の世代」で今でも競争は続いていると思われます。

その二は「学年文集あしおと」のことです。この文集は一年から三年まで発行されました。受験勉強にあけくれた生徒の語らいの場であり、生徒と教師の交流の場としても重要な役割を果たし、私は今でも大切に保管しています。

心のふるさと一高

〈英語〉 保坂知己

東京同窓会開催の由、その長い歴史と足跡に感動します。昭和四十一年の卒業生が幹事に当たるとのこと、盛会を心から祈ります。表紙に一九六六とあるアルバム、十二組の編成、制服制帽、生徒総会、文化祭、強行遠足など、八十五周年記念の思い出深い行事が続きました。なつかしい旧校舍、屋上で鳴り響

有料職業紹介事業

有限会社 アルファサポート

許可番号 労働大臣許可 13-17-ユ-0020

所在地 東京都三鷹市下連雀4-15-3有本ビル2F

TEL 0422-41-0541 FAX 0422-41-0564

代表取締役 小林 敏公 (昭和41年卒)

いた日新鐘、進学指導に最も意を注いだこと。二年後に総合選抜になった年で、特に、古き良き伝統を受け継いだ、気力充実し、能力の優れた集団でした。現在県内で、医・官・教育など各界で活躍しています。

戦時下の甲中時代と、十六年間教壇に立つ榮に浴した者として、一高は心のふるさとして。雨宮、小林、高木の幹事に感謝します。

県下一の名門校へ 車で初めて通勤した教師

〈英語〉 秋山美彦

先の大戦終戦時、神奈川県座間で最後の士官候補生として自動車操縦を経験した前歴がある。有り金をはたいて新車を購入して間も無い或る日の昼食時に、養護教諭が飛んできて私の車を救急車代わりに走らせてくれたこと。一年生が昼食をとるため先を争って日新ホールに入る時、入口で転倒し窓ガラスに首を突っ込み大怪我をし、一刻を争う容体という。結局秋山救急車の御蔭で大事には至らなかった。

この「日新ホール」の日新とは甲府中学校の初代校長大島正健先生の母校札幌農学校（現北海道大学）に由来している。正門前の「青年よ大志を抱け」と刻まれたクランク博士の言葉と大島先生の像はすべての一高生の記憶に残っている。今愚息が縁あって北大大

学院に勤めている。また、孫が日新小学校の三年生。北海道というと甲府一高―初代大島正健校長先生―日新ホール、日新鐘と記憶が蘇る昨今である。

サッカー考

〈物理〉 寺田和男

早、四十年が去りJリーグ盛んな今日に巡り合い、只々その進展に驚き、改めて興味が湧き魅力を感じるこの頃です。

瞬の虚を突く妙技極致かな

ゴールする直前、必ず空白の一瞬がある。守備が躊躇、遅延して一隙の空間を残す。攻撃はその空間へ瞬時にプレーを仕掛ける。この緊迫した空白が観衆の興奮を誘い込み、ゴールに歓声を挙げる。このゴールにこそプロの妙味があり、観衆共々楽しめる極致であろう。先般、日本チームは奮起一番アテネへの道を開いた。個性ある活躍に声援を送ろう。

「今の心境を一句」

耳遠く歩みも千鳥もの忘れ根気続かず
春めぐり来る

延

ホテル 談露館

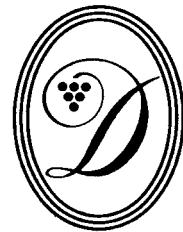
代表取締役社長

中澤 厚男 (昭和41年卒)

URL <http://www.danrokan.co.jp/>

山梨県甲府市丸の内1-19-16 〒400-0031

TEL 055(237)1331 FAX 055(233)0233



H O T E L
DANROKAN

〈世界史〉 穂原 幸

清楚なチューリップが一輪、教卓に飾られていた。何か気づまりな初対面、四月早々のクラス、「これは何という花だな?」「チューリップ」一斉に答えが返ってきた。皆が大笑い、クラスが途端に明るくなった。間もなく、芍薬となり牡丹となったが、いずれも「チューリップ」一辺倒の返答、明るいこと、楽しかったこと、花は絶えることなく飾られた。今も耳許に「チューリップ」の声が響いている。

〈世界史〉 八田政季

一九五七(昭32)〜六八(昭43)、私は一高に勤めた。若かった。あれから四十年、古稀を越え感無量である。若輩未熟であった私は、畏怖をさえ感ずる錚々たる先輩の先生方、そして何よりも将来の豊饒な個性の発揮を予感させる多くの生徒たちから「ある何ものか」を得ながら教師として育てられていく日々だった。

善し悪しは別として、かの総合選抜制直前の一高は「絶頂期」だった。高い大学進学成績のみでなく、夏の甲子園大会出場、新コースによる強行遠足、県内初のプラスバンドの県民会館での発表会等々、学び舎は生気に溢れていた。

何故か私は、「花の四十一年組」の仄暗い

講堂での一斉模試、用紙をめくる、エンピツが走る潮騒の如き音が忘れられない。

「一高での思い出」

〈体育〉 相良智佐子

私、昭和四十年に優秀な皆さんたちの前に立ちました時「さて、この人たちはどんな気持ちで私を観察して居るのかな?」と緊張は致しましたけれど、三十八歳という自称中年の女盛り、翌日からの授業や学校行事では、スムーズに生徒の皆さんに接することが出来たのが不思議なくらいでした。素直な良い生徒たち!

世間では「一流校」「進学校」と呼び名の高い学校でもあり、そこに在席している生徒ゆえ、本人には気付かない心身にプレッシャーが懸かり成長期に大変だなーと気遣い、体育の教科は特に大切だと思って、私なりに教科内容に心を配りました。

さて、「日新鐘」をご覧の皆さま! ご自身の、ご家族の健康のため日常生活のキーポイントは何かを見付けてくださいませ。そして、一高時代に女の体育の教員が居たことを思い出してください。

絆



贅を極めた伝統美と
湯の香に安らぎを感じる。



石和常磐ホテル

〒406-0024 山梨県東八代郡石和町川中島1607-14
電話 055-262-6111 (代)



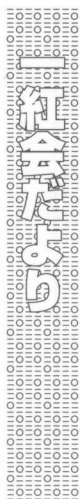
松を基調とした緑園が
旅の情緒をほのかに温める。



常磐ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村2-5-21
電話 055-254-3111 (代)

URL <http://www.tokiwa-hotel.co.jp/>



”時代と共生する

「一紅会」をめざして“

一紅会会長 飯田富美子

「一高を卒業した女性だけの会を創るのはとても無理ではないですか？」との声を背にしながら、平成八年当番学年時に創設した「一紅会」も早八年目を迎えます。

幹事探し、会の名称決め、会則案の作成、同窓会への女性幹事の参画、同窓会副会長ポストの確保等に関して、当時の同窓会渡辺喜一会長、伴野匡副会長のご協力を頂き、現同窓会秋山哲郎顧問をお迎えし、大きな円卓を囲んで「一紅会」がスタートしたその日のことが、昨日のことのように思い出されます。

以来、東京同窓会への女性参加者も増し、新春講演会開催等を通じて一紅会の存在が多くの同窓生に親しまれるようになったことを喜ばしく思っております。これも初代渡辺圭子会長、第二代五十嵐節子会長を始め、井上若子副会長、当番学年幹事の皆さんのご努力の賜物と敬意を表します。

私事、平成十六年二月一日、第三代会長に就任いたしました。創立時の心意気を忘れることなく、微力ながら一紅会の発展に全力をつくす所存でございます。幸い、水谷園江副会長をはじめ、すばらしい幹事に恵まれ活力

ある幹事会で今年度の同窓会テーマ”結び直そう同窓の絆“のもと、時代と共生する一紅会をめざし、先輩・後輩とも心を一つにして、東京同窓会の一翼を担っていくことを確信しております。

みなさまの温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



◎新春講演会



営業所 〒409-3801 山梨県中巨摩郡玉穂町中楯1247(国母工業団地内)

TEL 055-273-1741(代)・FAX 273-3792

本 社 〒409-3612 山梨県西八代郡三珠町上野560-1

代表取締役 赤 池 幸 久 (昭和41年卒)

第七回新春講演会

スピード経営の手法とは？

二〇〇四年一月三十一日

アルカディア市ヶ谷

すつきりとした冬特有の青空が広がった一月三十一日、恒例の第七回新春講演会が、一八一名（女性九〇名、男性九一名）の出席者を迎えてなごやかに開催されました。

今年の講師は、四十年卒、ベンチャービジネスとして、独自の分野を切り拓いて脚光を浴びているシミック株式会社社長中村和男氏でした。臨床試験支援という新分野を軌道に乗せるまでにたどって来た道を、笑いを混じえてお話し下さいました。質疑応答時の「みんなまだまだ燃えよう、エネルギーを持っている人からそのエネルギーをもらおう」という実体験からのコメントが力強く印象的でした。

講演会後は、ロリ・ポップパーティー。最高齢出席者九年卒の白倉氏のお話、歌、大先輩から「元氣」をいただいた瞬間でした。

一紅会という命名者は四八年卒の林野さん。紅い蝶ネクタイからひらめいたとか。又来年も講演会への御参加よろしくお願い致します。

（昭和41年卒 小針直美）

表紙の絵を描いた橘田尚之さんの略歴

- 1947年 山梨県に生まれる
- 1966年 甲府一高卒
- 1972年 東京芸術大学美術学部絵画科卒
- 1991年 「SIMULTANEITA現代美術一断面展」
ローマ市プラスキ宮美術館
- 1995年 「視ることのアレゴリー1995、
絵画・彫刻の現在」セゾン美術館
- 2004年 「個展」ギャラリー21+葉

写真協力：ギャラリー21+葉

編集後記

「甲府一高東京同窓会当番幹事」なるものが数年後に迫って、「これは大変！」と同期の東京近郊在住者が集まったのが、二年前。それから何度も会合がもたれ、昨年高木幹事長が決定。彼女を中心にそれぞれができる範囲で協力しあい、なんとか同窓会実施にこぎつけました。結び直そう同窓の絆“のテーマのもと、多くの同窓生が出席できるように、また、少しでも皆の負担が減るように、そして、広告を取ることの困難さから、経費の節減を心がけての一年間の活動だったと思います。原稿執筆をしてくださった各世代の卒業生のみならず、元甲府一高の先生方、どうもありがとうございました。（K）



矯正歯科・歯科一般・インプラント

江間 歯科 医院

院長 江間誠二 （昭和41年卒）
歯学博士

（診） 甲府市相生1-2-22 TEL 055-226-5582

株式会社 十一屋

甲府市朝日3丁目8番 45号

TEL (055) 252-1108

FAX (055) 252-1109

代表取締役 柳尾圭子 (旧姓野口) 昭和 48年卒



株式会社ラッキー商会

代表取締役

望月政男

本社/〒400-0864 山梨県甲府市湯田2-10-12

TEL.055-237-7272(代) FAX.055-235-0952

<http://www.j-lucky.co.jp> E-mail:lucky@yin.or.jp

携帯電話 090-2463-8088

携帯 E-mail:mochi.j-lucky@docomo.ne.jp

E-mail:mochi@j-lucky.co.jp

石川歯科医院

石川 一男

〒400-0124 山梨県中巨摩郡敷島町中下条1617

電話 (055) 277-2152

FAX (055) 277-2152

弁護士 笠井 治

(昭和42年卒業)

東京リベルテ法律事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目25番2号

ブリヂストン虎ノ門ビル1階

TEL 03-5776-2211 FAX 03-5401-2261

e-mail o.kasai@tokyoliberte.com

URL: <http://www.tokyoliberte.com>

一級建築士事務所

四季建築設計室

清水 毅 (昭和41年卒)

敷島町中下条1606 シルキーハウスビル3F

TEL 055-277-1006

FAX 055-277-1009



LPガス・酸素・窒素・炭酸ガス・各種高圧ガス

日東物産株式会社

本社/甲府市丸の内2丁目32-13

☎055-226-2211

今諏訪事業所/南アルプス市下今諏訪423

☎055-226-2141

韮崎営業所/韮崎市藤井町南下条638

☎0551-22-1651

東部営業所/石和町松本84

☎055-263-2271

山梨市出張所/山梨市小原東172

☎0553-23-2212



UTY テレビ山梨

<http://www.uty.co.jp/>



株式会社



代表取締役社長 廣瀬 彰義

本社 〒820-0004 福岡県飯塚市新立岩1番20号 TEL 0948 (22) 0215(代)

福岡支店 TEL 092 (504) 3978・北九州支店 TEL 093 (681) 9138

東京支店 TEL 03 (3441) 4125・大阪支店 TEL 0722 (61) 7771

全天候屋内型
テーマパーク

サンリオピューロランド

©76'90'01'02'04 SANRIO CO., LTD.
●営業日、営業時間、イベント、各種情報などのお問い合わせ
サンリオピューロランドゲストセンター
042-339-1111 9:30-17:00 外観日を除く
www.sanrio.co.jp/PUROLAND

キティやシナモン、ウサハナにあえる!

好評発売中!!
信頼抜群の
しっとりとしっとり
朝焚き芋なっとう
新発売 紫芋なっとう



朝焚き芋なっとう (第24回全業博名誉総裁賞受賞)
ぶどうの香り (第23回全業博名誉総裁賞受賞)
プチウイスキーボンボン・プチフルーツゼリー・最中・甲州みやげ品本舗

八雲製菓株式会社

〒400-0062 甲府市池田二丁目4-23 TEL(055)253-4111代
FAX(055)253-4077

三洋電機株式会社

取締役 専務執行役員
セミコンダクターカンパニー社長

田中忠彦

昭和36年卒

群馬県邑楽郡大泉町坂田1-1-1

TEL0276-61-8343

家庭実用書の
総合出版社

レディブティック
月刊

Female
隔月刊

こどもブティック
季刊

歌謡曲
月刊

四季彩 **ペインティング**
隔月刊

Cotton friend
隔月刊

ネイル UP!
隔月刊

ソーイング・ニット・洋裁・料理・手芸・園芸シリーズ

(株) ブティック社

〒102-8620 東京都千代田区平河町1-8-3
TEL.03-3234-2081 FAX.03-3234-2135 <http://www.boutique-sha.co.jp>
会長 志村司郎(昭20年卒) 社長 志村昌也(昭35年卒) 副社長 内藤 朗(昭46年卒)

(株) 開発温泉商事

代表取締役

金丸康信

(昭和36年卒)

保障の真髄、ここにあり。

CARE・ISM

新積立型介護保険

ケア・イズム

『ケア・イズム』 大好評！

すてきな未来応援します

フコク生命

<http://www.fukoku-life.co.jp>

フコク生命キャラクター...上川隆也



富国生命保険相互会社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2 TEL 03-3508-1101 (大代表)

三井会計事務所

所長 三井正己
税理士
(昭和41年卒)

甲府市下飯田1-7-19
TEL 055-222-3110

DA株式会社 中嶋文夫+D・A設計事務所

代表取締役 中嶋文夫 (昭和46年卒)

設計監理

- | | |
|----------|----------|
| ●分譲マンション | ●賃貸マンション |
| ●事務所ビル | ●テナントビル |
| ●RC住宅 | ●教会等 |

オフィス 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-5-24
中嶋ビル4F TEL: 0422 (51) 8417
FAX: 0422 (51) 8436

E-MAIL da-sekkei@tokyo.email.ne.jp

H P <http://www.ne.jp/asahi/da-sekkei/nakajima>

F. NAKAJIMA & DEVELOPMENT ARCHITECTS AND ASSOCIATES

笠井收法律事務所

弁護士 笠井 收 (昭和39年卒)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番7号
第33宮庭ビル1003号

電話 03 (3356) 7617 (代)

FAX 03 (3356) 8155

Email skasai@oregano.ocn.ne.jp

木下特許商標事務所

Kinoshita & Associates

内、外国特許・実用新案・意匠

商標・サービスマーク

出願及び相談

- あなたの会社の特許教育、特許管理、発明発掘、商標・サービスマーク選択承ります
- あなたのアイデア、デザイン、ネーミングを権利化します

所長 弁理士 木下實三（昭和36年卒）

副所長 弁理士 石崎 剛 副所長 弁理士 中山寛二

弁理士 秦 正則 弁理士 松本 涼子

弁理士 原田昭穂 弁理士 井手夕香子

弁理士 渡辺久純

〒167-0051 東京都杉並区荻窪5丁目26番13号 荻窪TMビル3階

TEL: (03) 3393-7800 FAX: (03) 3393-7808

E-mail: general@kinoshita-pat.co.jp

URL <http://www.kinoshita-pat.co.jp>

主要取引先

出光興産、出光石油化学、セイコーエプソン、コマツ
ミサワホーム、東芝機械、ミットヨ、YKKグループ

環境と健康に貢献する「プラント事業」と「プール事業」



株式会社 OTTO

代表取締役社長 阪本和也

（昭和36年卒）

プラント事業

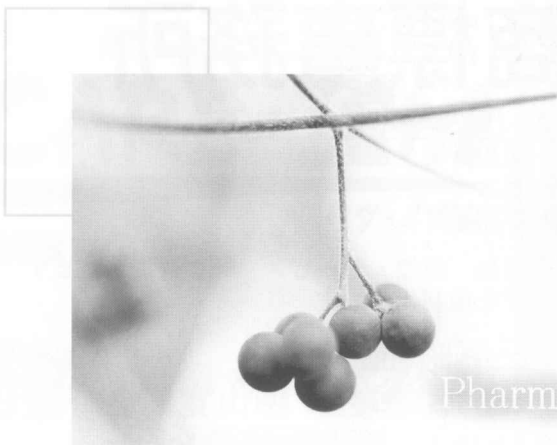
- ・石炭、コークス関連プラント
- ・焼却炉、リサイクル設備等の廃棄物処理設備
- ・燃焼および環境保全関連設備

プール事業

- ・競技用プール
- ・多目的温浴施設
- ・ウォーターパーク

本社: 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-17 銀座大野ビル

TEL.03-3545-3661(代) FAX.03-3545-5559



よりよい薬を、
より早く患者さんのもとへ。

Pharmaceutical Value Creator

代表取締役

中村 和男 (昭和40年卒)



医薬品開発を総合的にサポートする企業

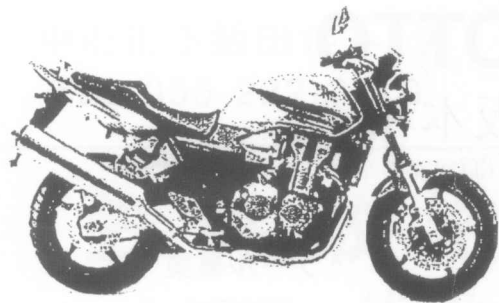
シミツク株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-10-4 金剛ビル

tel. 03-5745-7070 fax. 03-5745-7077

<http://www.cmic.co.jp/>

オートバイにのってみませんか？ 料金割引20,000円！



期間限定12月末まで。
所持免有り10,000円引き
規定料金159,980円(税込み)
佐倉自動車学校

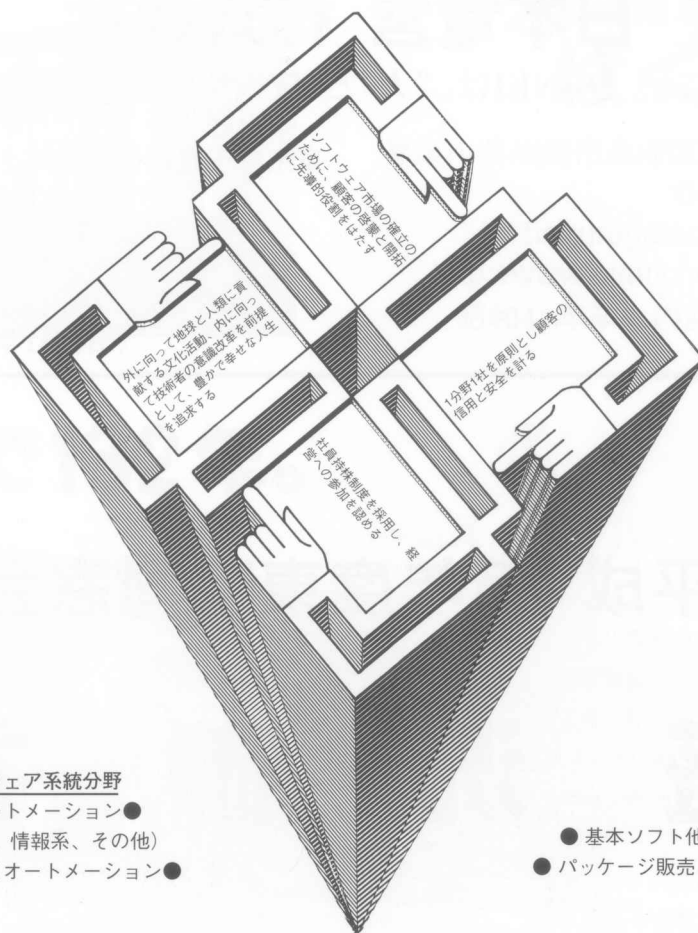
<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~SAKURA-J>

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~sakura/>

tel.043-485-1558

●ソフトウェア開発及び販売を専業とし、
関連業務の多角化でなく
開発分野の総合化と流通化を計り、
情報社会に貢献する

- 創立年月日 昭和46年7月16日
- 資本金 13億7,605万円
- 上場市場 東証1部



ソフトウェア系統分野
ビジネスオートメーション●
(業務系、情報系、その他)
プロセスオートメーション●

● 基本ソフト他
● パッケージ販売



株式会社 **ジャステック**
代表取締役社長 神山茂(昭和30年卒)

〒108-0074
東京都港区高輪3丁目5番23号
TEL.03(3446)0295 (代表)
<http://www.jastec.co.jp/>

|||||信 頼 施 工|||||

爆破土木、構造物発破解体、温泉掘削・設備、鉄構製品



株式会社 カコー

代表取締役社長

伊 東 昭 (昭和34年卒)

本社／東京都千代田区神田西福田町4-1 Tel.03-3255-7770 Fax.03-3255-7780
支店・営業所／東京、仙台、千葉、知多、名古屋、大阪、広島、福岡〔URL <http://www.kacoh.co.jp/>〕

日本電営 株式会社

今を超えること。DENEIは、“人”と“技術”の明日を見つめています。

東京都千代田区鍛冶町2丁目6番1号

〒101-0044 堀内ビル9F

電話 03-3256-5541

ファックス 03-3256-5620

HP: <http://www.n-denei.co.jp/>

(昭和41年卒) 手塚彰夫

平成15年度東京同窓会

盛 況 御 礼

平成15年度幹事団 東京40会一同

住友大阪セメント株式会社特約販売店 日本工業規格表示認定工場
生コンクリート・セメント・コンクリート二次製品・砕石・砂利
各種ブロック建築工事設計施工 建設業許可（知事一般）第2950号



滝田建材株式会社



JQA-QM8846
生コン事業部

代表取締役社長 滝田雅彦

本社 〒400-0073 甲府市湯村一丁目9番37号 ☎(055)252-5101(代)
東京支店 〒183-0013 府中市小柳町三丁目32-5 ☎(042)336-5201(代)
生コン工場 荏崎市 大泉村 御坂町 中道町 荏崎ブロック工場
清瀬砕石工場

有限会社有泉土建

〒407-0108

北巨摩郡双葉町宇津谷4578

TEL 0551-28-2042

FAX 0551-28-4695



日本酒専門居酒屋 はぐれ雲

神奈川県川崎市高津区溝口1-12-15

044-822-3344

hasuregumo@tmtv.ne.jp

<http://www1.tmtv.ne.jp/~hasure/>

昭和41年卒 内藤茂好推奨店

山梨で132年。



旧制甲府中学校（甲府一高）の前身である山梨県中学校は、明治13年、山梨県師範学校内に開校しました。同じ年、明治5年に創立した又新社（サンニチ印刷）は、山梨県布達をはじめ官公庁出版物の印刷を開始しました。

山梨に生まれて百有余年。これからも山梨とともに在り続けたいと思います。

● 私たちはサンニチ印刷です。

写真は、甲府城内の旧制甲府中学校の玄関と校舎。
明治33年に錦町から甲府城跡内に新築移転し、その後、昭和3年に現在地の甲府市美咲に移転しました。
（写真集「山梨百年」：山梨日日新聞社より）



株式会社 サンニチ印刷

Sannichi Printing

本社営業部・国府工場 甲府市宮原町608-1（〒400-0058）TEL 055-241-1111
東京支社 渋谷区代々木2-10-8ケイアイ新宿ビル（〒151-0053）TEL 03-3374-6241
富士吉田営業所 富士吉田市下吉田4921（〒403-0004）TEL 0555-23-8740
URL <http://www.sannichi-p.co.jp/>

甲府脳神経外科病院 PET(ペット)センター 総合がん健診予約受付中

(平成16年10月 開始予定)

申し込み先 フリーダイヤル0120-35-1236

ホームページ <http://www.atama-pet.com>

明治安田生命保険相互会社
安田ライフダイレクト損害保険株式会社

坂本	正彦	昭和35年卒
三井	紀男	昭和48年卒
新田	陽一	昭和49年卒

 岩井機械工業株式会社

昭和37年卒

取締役 網倉 武夫
経営本部長

〒144-0033

東京都大田区東糀谷3-17-10

TEL 03-3744-1119

FAX 03-3741-8399



風月堂

〒400-0032 山梨県甲府市中央1丁目1-23

電話 (055)233-4554番

FAX (055)233-4554番

ホームページアドレス

<http://www10.ocn.ne.jp/~fugetsu/>

肛門科

各種保険取扱い
入院設備有り

日帰り手術
日曜午前も診療

荒川外科肛門科医院

大腸がん検診

大腸、肛門に関する健康相談・診査

診療時間

●月・火・水・金・土

午前9:00～12:00

午後3:00～5:30

●日・木

午前9:00～12:00

(午後休診)

●休診日：祝日のみ 急患：随時受付

人間ドック

東京都荒川区荒川4-2-7

大腸がん検診センター隣接

明治通り沿い

(旧 BMW 隣り)

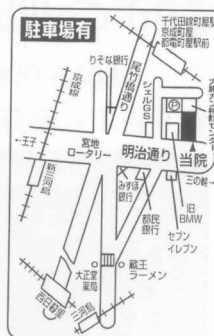
☎(03)

3806-8213

院長 松田好雄(昭和35年卒) 副院長 町田智幸・太高京子

ホームページ <http://www.ara-kou.com/>

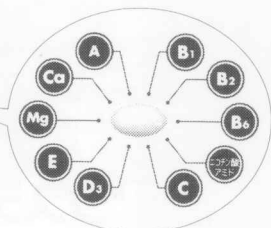
- JR西日暮里より徒歩15分
- 常磐線三河島より徒歩5分
- 京成新三河島より徒歩5分
- ▶京成町屋より徒歩7分
- ▶千代田線町屋より徒歩7分
- ▶都電町屋駅前より徒歩7分



ビタミンはバランスよく。



肉体的疲労時の栄養補給・滋養強壮に。
(100錠・180錠) ⑤：登録商標



シオノギ製薬

さらに詳しい情報はシオノギ・ホームページで! <http://www.shionogi.co.jp/wellness/>



小林 聡美

すずき歯科クリニック

院長 鈴木 義 廣
(昭和41年卒)

甲府市池田3-3-6
TEL 055-252-1520

大切な人、 大切なこと、 大切なもの。

守りたいものがあります。

 **田辺製薬株式会社**
大阪市中央区道修町3丁目2番10号
<http://www.tanabe.co.jp/>

疲れた時と肌あれに。



吸収のよい補酵素型のビタミンB₂主剤。
医薬品の効きめ。

チョコラBBプラス[®]

【医薬品】

効能・効果 ●次の場合のビタミンB₂の補給：肉体的疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時
●次の諸症状の緩和：肌あれ、かぶれ、ただれ、にきび、湿疹、皮膚炎、口内炎、口角炎、口唇炎、舌炎、赤鼻、目の充血、目のかゆみ「ただし、これらの症状について、1カ月は使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」
◎服用に際しては、使用上の注意をよく読んで正しくお使いください。



教えたくない、
なぐものは。

いのち、あきらめず。
第一製薬

お肌のしみに内服から効くシスチナC。
しみの原因となる過剰なメラニンと排出し、
しみない素肌へ生まれ変わりを助けます。
約1か月周期で生まれ変わるというわが肌のサイクル。
毎日のケアを続けることが大切です。

しみに効くのは シスチナC



【医薬品】 【効能・効果】 1.次の諸症状の緩和：しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着 2.次の場合の出血予防：歯ぐきからの出血、鼻出血 3.次の場合のビタミンCの補給：肉体的疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期

UTYグループ

総合広告代理店
メディア・ユー
MEDIA

本社 甲府市国母2丁目3番1号
〒400-0043 TEL 055-222-5710
E-mail: media.u@basil.ocn.ne.jp

Yamanouchi
山之内製薬

胃の痛み・胸やけに



【商品についてのお問い合わせ先】
山之内製薬(株)製品情報センター
TEL.03-5916-5500(9:00~17:00/
土・日・祝日、及び会社休日を除く)

【効能】 胃痛、胸やけ、もたれ、むかつきに

ガスター10は「使用上の注意」をよく読んで、用法・用量を守って
正しくお使い下さい。 カスター10を適正に3日間服用して効果がない場合、服用を止め、
医師の診察か、薬局で薬剤師に病状についての相談をお受け下さい。

ATL ATL Systems

株式会社エーティーエルシステムズ

代表取締役 内 藤 治 生 (昭和41年卒)

本 社：〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目 4 番23号
日本興亜ビル

TEL 055-220-6456/FAX 055-220-6458

東京オフィス：〒163-6017 東京都新宿区西新宿六丁目 8 番 1 号
住友不動産新宿オークタワー17F

TEL 03-5339-1271/FAX 03-5339-1272

JASDAQ
コード4663



待っている生命があることをタケダは忘れない。

<http://www.takeda.co.jp>

新薬を実現させる責任 ▲ 武田薬品工業株式会社

敷島歯科

院長 古場哲郎
(昭和41年卒)

敷島町中下条739-1

TEL 055-277-7164

確かな健康、確かな幸せ 協和発酵

本社
東京都千代田区大手町1-6-1
〒100-8185 (大手町ビル)
TEL.03-3282-0980
FAX.03-3282-0990

ホームページアドレス
<http://www.kyowa.co.jp/>
(薬立つ話 <http://www.kyowa.co.jp/iyaku>)



頑張る人へ。

三共が開発したリバオール&ビオタミンが効く。

【リバオール】体内の酵素系に働き、各種代謝を促進、滋養強壮に役立ちます。
【ビオタミン】吸収効率の良いビタミンB1誘導体で、高い血中濃度を保持し、エネルギー代謝の補酵素として、肉体的疲労などに効果を発揮します。

新ボトル
登場

リバオール 30mg ビオタミン 10mg タウリン 1000mg
Regain

肉体的疲労時の栄養補給、滋養強壮に
リゲイン専用HPIはこれから www.regain.jp

医薬部外品



疲れに効く
ワケ
理由がある。

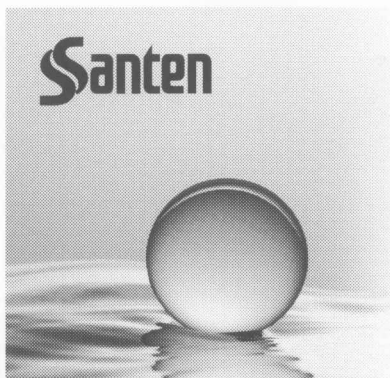
maruho

皮膚を科学するブティックカンパニーへ

マルホ株式会社

代表取締役社長 高木 幸一

■ 本社/〒531-0071 大阪市北区中津1-5-22 電話06-6371-8876 ■ 支店/8力所 ■ 営業所/19力所 ■ 研究所/京都・彦根 ■ 工場/彦根



参天製薬は、眼科とリウマチ/骨・関節疾患領域に特化した
独自性ある医薬品企業として、人々の目とからだの健康維持・
増進に貢献しています。

ひと・ひとみ・すこやか。
参天製薬株式会社

本 社 大阪市東淀川区下新庄3丁目9番19号
TEL 06(6321)7000

インターネットホームページ <http://www.santen.co.jp/>

2004.5.22 東京同窓会総会の案内状発送作業



自然と健康を科学する漢方のツムラ



ツムラ茨城工場(医療用漢方製剤専用工場)

ツムラは、医療用漢方製剤の科学的研究を通じて、
21世紀の健やかな長寿社会の実現に貢献していきます。

株式会社ツムラ
東京都千代田区二番町12番地7 102-8422
<http://www.tsutsumura.co.jp/>

時代への挑戦を続けてきた20世紀。
さらに進化する21世紀。
そんな中で時を経ても変わらないもの
食と薬。
心とからだ。
一緒に考えませんか…時の贈りもの。

明治製菓株式会社

いのちの輝きを見つめる
Meiji



CIMA
300G GrandTouring



NISSAN Blue Stage



甲斐日産自動車株式会社

取締役社長 **田中 好輔**
(昭和36年卒)

本店 / 〒400-0845 山梨県甲府市上今井町706
☎ 0120-41-4445
<http://www.kai-nissan.co.jp>

3つのビタミンB+天然型Eが効く!

肩こり

眼精疲労

腰痛

肩こり、腰痛、眼精疲労の緩和に 肉体的疲労時のビタミンB₁・B₆・B₁₂の補給

ジャイブゴールド®

医薬品



藤沢薬品工業株式会社 <http://www.fujisawa.co.jp/>

お客様相談センター 0120-243899 《受付時間》9時～20時(日・祝日は除く)



於…渋谷区神宮前区民会館

祝

2004年

甲府中学・甲府一高

東京同窓会

昭和41年卒一同



ひとを最優先に、技術を最高水準に、未来の成功を最大限に。



「People. Technology. Commitment」、私たち東京エレクトロンは、

新しいコーポレートメッセージを掲げ、21世紀をスタートしました。

People—「ひと」を大切に、「ひと」に喜ばれる価値をお届けします。

Technology—常に世界最高水準の技術で、最高品質の製品提供を目指します。

Commitment—一人々の将来にわたる成功に向けて責任ある対応をお約束します。

東京エレクトロンは、IT時代を根幹から支え、
皆様の豊かな未来の実現に取り組んでいきます。

 **東京エレクトロン**
山梨事業所

〒407-8511 山梨県韮崎市藤井町北下条2381-1 TEL: 0551-22-8611

■事業内容：半導体製造装置、FPD製造装置の開発・製造

URL <http://www.tel.com/jpn/>

祝 平成16年度東京同窓会



代表取締役 金丸信吾（昭和38年卒）

境川カントリー倶楽部

〒406-0851 山梨県東八代郡境川村小黑坂2266

TEL 055-266-5012（予約専用）

<http://www.sakaigawa.info/>



株式会社 丸十特殊土木

代表取締役 小 泉 純 一

千葉県八千代市八千代台東1-40-7

TEL 047-485-3451

元祖

煮鮑
煮鮑
煮鮑

合 法屋藤右衛門

漢 與 煮鮑

甲斐の国の歴史に
証明された逸品
山国の海の幸 煮鮑
創業天正五年

合 有限会社 法屋藤右衛門

〒400-0043 山梨県甲府市国母6-6-11
TEL 055-228-7577・FAX 055-226-2391

十三代目 飯島忠（昭和41年卒）

東京同窓会

一八会一同 (昭和41年卒)
(アイウエオ順)

剣持春雄

小林正吾

小林哲郎

笹本森雄

清水 毅

田辺譲二

丹沢良治

中澤厚男

長沼雄次

赤池幸久

雨宮敏仁

有泉庸一郎

石川 保

石原源彦

江間誠二

大森浄二

小野松治

数野清治

祝

平成16年度

甲府中学校・甲府第一高等学校

三井正己

村松資夫

望月行雄

山下晴夫

溝口秀男

渡辺 章

渡辺良樹

奈須 一

萩原三雄

花輪 滋

平井忠彦

平嶋道治

深沢 稔

藤島康由

穂坂勝命

丸山正之

祝 平成16年度
甲府中学・甲府一高東京同窓会

医療法人 アウゲン

 **田辺眼科**



院長 田辺 譲二
(昭和41年卒)

〒400-0117
山梨県中巨摩郡竜王町
西八幡 693-1

☎(055)
278-0001(代)

<http://www002.upp.so-net.ne.jp/kai-gan>

辯護士 深 澤 隆 之
(昭和41年卒)

深沢綜合法律事務所

事務所 東京都豊島区東池袋三丁目一番一号

〒170-6022 サンシャイン60 二二階十二号

TEL〇三(三九八三)二二二六番(代)

FAX〇三(三九八三)二三五九番



T O K Y O K A I K A N

お祝い・ご家族やお仲間とのお食事会に、ぜひご利用ください。
落ち着いた個室もご用意いたしております。



東京會館でお食事を



● 本館 2 階
レストラン プルニエ (フランス料理)
● 本館 1 階
シェ・ロッシニ (西洋料理)
● 地下 1 階
八千代 (日本料理)
東苑 (中国料理)



皇居二重橋前

東京會館

千代田区丸の内3-2-1 TEL03-3215-2111 <http://www.kaikan.co.jp>

パーキング経営のプロフェッショナル

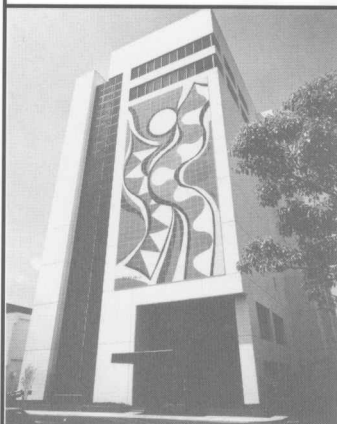


日本パーキング株式会社 代表取締役 **小林 伸司** (昭和42年卒)

〒102-0084 東京都千代田区二番町10番地5 TEL.03-3222-0015 FAX.03-3222-0029

URL <http://www.npc-npc.co.jp>

大阪営業所 TEL.06-6377-0015 名古屋営業所 TEL.052-201-0015 福岡営業所 TEL.092-716-3623



Otsuka,
people creating new products
for better health worldwide



大塚製薬株式会社

東京都千代田区神田司町2-9

cycletour

<http://www.cycletour.co.jp>

kofu@cycletour.co.jp

三井 正巳 (昭和41年卒)

新 藤 久 和

(昭和41年卒)

山梨大学大学院医学工学総合研究部教授
(工学部コンピュータ・メディア工学科)

山梨大学教育研究評議会評議員

email: h-shindo@yamanashi.ac.jp

<http://www.is.esi.yamanashi.ac.jp/~shindo/>



すべてのものには 名前があるのだ!

すべてのものには名前があるのだ。これは初めて言葉というものの存在に打たれたヘレン・ケラーが発見した真理です。

掌の上を流れる冷たいものと、もう一方の掌に愛情をもって繰り返し綴られたw-a-t-e-rの語が稲妻のように結びついた瞬間、彼女の魂は目覚め、光が射し込み、こころは希望と喜びに溢れたのでした。しかも言葉を知らぬ苛立ちで壊した人形のための後悔と悲しみの涙をも初めて知ることになります。

私たち誰もが他人と交流したい、自己を表現したいと言う衝動を抑えることができません。この衝動は目や耳を通じて外からくるのではなく、私たちの内部から不可避的に湧き上がってくるものであることはヘレン・ケラーの例が良く示しています。

これこそ人間と人間が作り出すものす

べてを貫く「個」と「全体」の論理です。「個」をいくら集めてもそれだけでは「全体」になりえません。「個」が全体を構成しうるのは、「全体」が自己を細分化し、「個」の中に潜んでいるからなのです。

「個」の中に潜んだ「全体」は物乞いに身をやつした王のように、あるいは有限の肉体に閉じ込められた魂のように本来の自由なる「全体」に戻ろうとしてあがき苦しみます。その必然の結果として他の「個」の内部に潜んだ自己の分身である「全体」と共鳴し、自己を突き動かし、相互に交信し、「全体」を再構成しようとしています。

このようなダイナミックな関係があるからこそ、「全体」の化身である「個」は、「全体」を再構成できるし、私は、あなたを愛することができるのです。

理事長 川崎光洋
(昭和41年卒)



〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地421
Tel. 055-282-2151(代)

◆直営店



クリスタル・ミュージアム

〒400-0065 甲府市寛川1-1-7
TEL.055-228-7003
FAX.055-288-7073



葡萄工房 ワイングラス館

〒409-1304 山梨県東山梨郡勝沼町休息1709
TEL.0553-20-4681
FAX.0553-20-4682



小樽 石の蔵

〒047-0027 小樽市堺町2-18
TEL.0134-31-4455
FAX.0134-33-5146



自然工房 石ころ館 長浜

〒529-0054 長浜市大宮町7-1
TEL.0749-68-1015
FAX.0749-68-1016



自然工房 石ころ館 河口湖

〒401-0302 富士河口湖町小立字島原1221-1
TEL.0555-73-4000
FAX.0555-73-4001



石ころ館 箱館

〒040-0053 函館市末広町13-9 洋物館内
TEL. FAX.0138-22-5966



石ころ館 鎌倉

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下1-5-35
TEL.0467-61-1077
FAX.0467-61-1077



小樽 浪漫館

〒047-0027 小樽市堺町1-25
TEL 0134-31-6566
FAX 0134-31-6577



函館 浪漫館

〒040-0053 函館市末広町14-16
金森赤レンガ倉庫
TEL 0138-24-8811
FAX 0138-24-8822



凸凹(デコボコ)堂

〒710-0046 倉敷市中央一丁目10-10
TEL .086-435-9133

街づくり文化企業をめざして

ほんのちいさなひとかけであつても
街に 暮らしに
彩りを添え、活気をもたらす。
株式会社タンザワは
そんな存在であることを
願っています。

TANZAWA CO.,LTD.

代表取締役社長 丹沢 良治 (昭和41年卒)

株式会社タンザワ

本 社 〒400-0862 山梨県甲府市朝気1丁目1-4
TEL 055(237)5207 FAX 055(222)2759

URL <http://www.tanzawa-net.co.jp/> E-mail tanzawa@fuji.ne.jp